

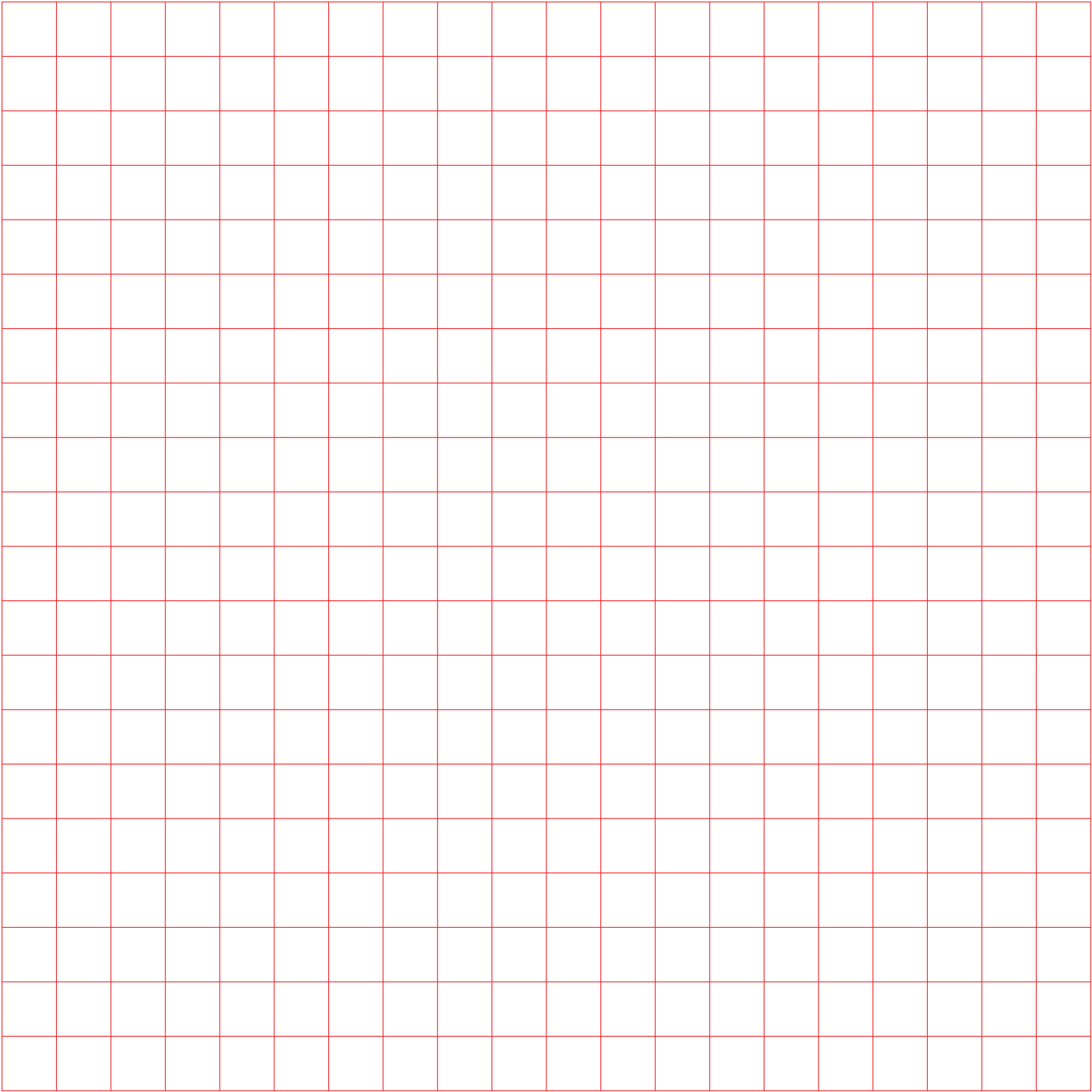
<バイジュベックゲル投与練習用> 1cm×1cm格子ボード

注：本ボードは、練習用ゲル、創傷見本ボードと合わせて使用します。
投与の練習は実際の製品ではなく、練習用ゲルを用いておこなってください。また、ボード使用後の除染は不要です。

本ボードの使い方

- (1) 本ボード裏面を参考にしながら、練習用ゲルを用いて、創傷見本ボードの上に約1cm×1cm間隔で少量の液滴(液体の粒)を創傷全体に均等に投与する。
- (2) 本ボードの上に創傷見本ボードを重ね、約1cm×1cm間隔で均等に投与できているかどうかを確認する。

Krystal Biotech Japan株式会社



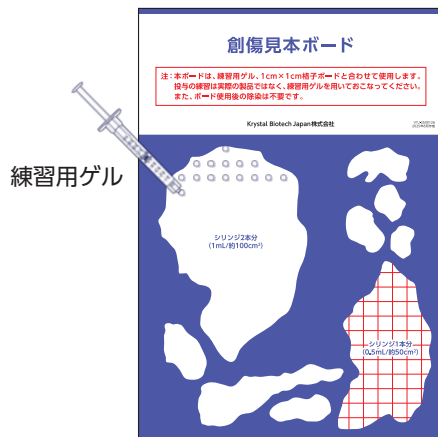
1cm×1cm格子ボード/創傷見本ボードの使い方

用意するもの

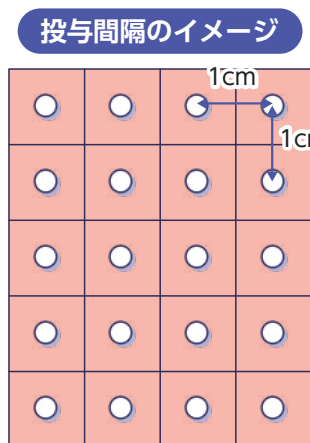
練習用ゲル/1cm×1cm格子ボード(本ボード表面)/創傷見本ボード

注：投与の練習は実際の製品ではなく、練習用ゲルを用いておこなってください。また、ボード使用後の除染は不要です。

- 1 練習用ゲルを用いて、創傷見本ボードの上に約1cm×1cm間隔で少量の液滴(液体の粒)を創傷全体に均等に投与する。



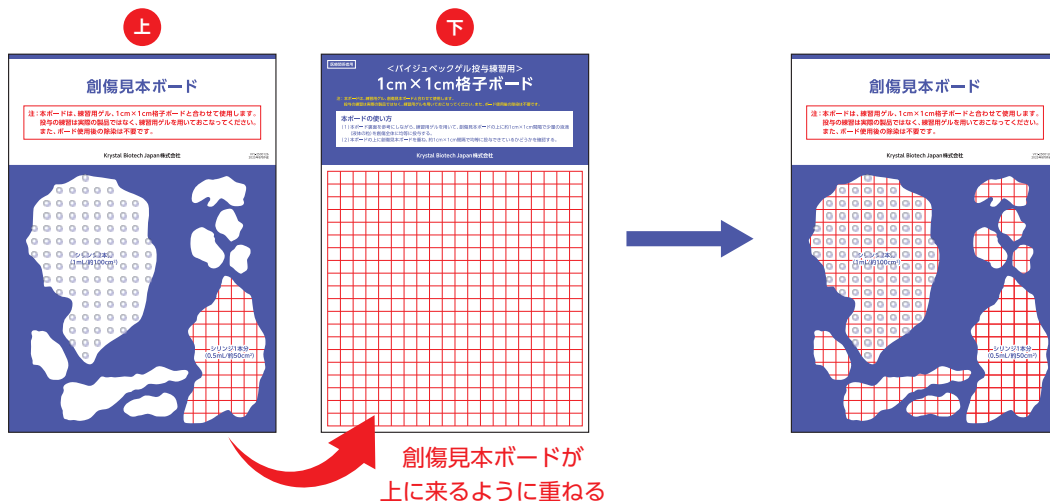
注：実際の練習用ゲルは無色透明です。



創傷の大きさ(約20cm²)実物大

隣り合った液滴の中心と中心の間隔が約1cm

- 2 投与が終わったら、創傷見本ボードを1cm×1cm格子ボードの上に重ね、約1cm×1cm間隔で均等に投与できているかどうかを確認する。



6. 用法及び用量又は使用方法

通常、週1回、本品の液滴を約1cm×1cmの格子状になるように皮膚創傷部に滴下塗布する。
創傷面積1cm²あたりの投与量は 2×10^7 PFU(10 μ L)を目安とする。
本品の1週あたりの最大用量及び最大液量は、下表に従い年齢に基づき算出する。

年齢	1週あたりの最大用量 (ブランク形成単位: PFU)	1週あたりの最大液量 (mL) 注)
3歳未満	2×10^9	1
3歳以上	4×10^9	2

注) 製剤とHPMCゲルを混合した後の液量